

2024年度 全日本学生柔道 YAWARA Challenge Tournament (第1回) 大会要項

1. 大会名 2024年度 全日本学生柔道 YAWARA Challenge Tournament
2. 主催 (一社)全日本学生柔道連盟
3. 主管 東海学生柔道連盟、東京学生柔道連盟
4. 後援 三重県、四日市市、(公財)講道館、(公財)全日本柔道連盟、三重県スポーツ協会、四日市市教育委員会、四日市市スポーツ協会、三重県柔道協会、四日市地区柔道会、中日新聞社、伊勢新聞社、三重テレビ、株式会社シー・ティー・ワイ、四日市市観光協会
5. 期間 2024年12月14日(土)
開場:午前9時00分 開会式:午前10時00分
女子4階級(48kg、52kg、57kg、78kg超)
2024年12月15日(日)
開場:午前9時00分 試合開始:午前10時00分
女子3階級(63kg、70kg、78kg)
6. 会場 四日市市総合体育館 〒510-0886 三重県四日市市日永東1-3-21
7. 競技規則 (1)参加資格
 - ①(一社)全日本学生柔道連盟の法人正会員たる大学に在籍している学生で、かつその大学の柔道部に在籍している者。
 - ②(公財)全日本柔道連盟に登録している者。
 - ③ 大学において 正規の学籍を有する3年生以下の者。
 - ④ 在学中、実業団その他職域チームに属している者は、その大会(試合)に出場していない者。
 - ⑤ 健康診断を受診し、大会出場に支障が無いと認められた者。
 - ⑥ (公財)全日本柔道連盟 A・B 強化選手に指定されていない者(申込時点)。
(※C 強化選手は出場可)
 - ⑦ 2024年度の全日本学生柔道体重別選手権大会においてベスト8以上に入賞していない者。
 - ⑧ 2年次においては1年次の総修得単位が20単位以上の者。
3年次においては1年次及び2年次の総修得単位が50単位以上の者。
ただし、特例措置対象者は除く。(2)指導者資格
コーチ席に帯同する監督、指導者1・2は全日本柔道連盟公認指導者資格(AもしくはB)を有していなければならない。また、監督、指導者1・2いずれかの者は、昨年度実施した本連盟の指導者研修を受講していなければならない。なお、本大会は監督引率の下、指導者資格を有する学生(含大学院生)のコーチ席帯同を認める。(3)試合方法
本大会は、両日とも4試合場にてトーナメント方式で実施する。(4)審判規定
本大会は、国際柔道連盟試合審判規定を準用する。(5)柔道衣
本大会で着用する柔道衣は白(色)のみとし、(公財)全日本柔道連盟の柔道衣規定に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)とする。なお、柔道衣の規格については厳守しなければならない。
また、帯は白線なしの黒帯とする。(8)ゼッケン
出場選手は所定のゼッケンを柔道衣につけること。企業広告入りのものは禁止とする。
8. 各校出場枠 各大学の出場総数は28名以内とする。また1階級のエントリー数は最大4名迄とする。
9. 選手計量 計量は、それぞれの階級の試合前日に行う。
会場:四日市市総合体育館
日時:12月13日(金)予備計量 午後3時30分~4時00分
公式計量 午後4時00分~4時30分
日時:12月14日(土)予備計量 午後3時30分~4時00分
公式計量 午後4時00分~4時30分

- 10.表彰 各階級優勝、準優勝、第3位(2名)の各選手を表彰する。
- 11.審判 審判員の総数は32名とする。
各地区の学生柔道連盟は下記の人数の審判員を帯同することとする。
[(公財)全日本柔道連盟5名(審判長含む)、東海8名、関西6名、東京5名、関東3名、北信越2名、北海道、東北、中四国、九州各1名]
※本大会の審判員は、全日本柔道連盟公認審判員A・Bライセンス以上の審判員ライセンスを保有している者とする(ただし、不測の場合はこの限りではない)。

12.参加申し込み(1)申し込み先

〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館2階
(一社)全日本学生柔道連盟内 東京学生柔道連盟
TEL 03-6240-0048 FAX 03-3818-1960

(2)申し込み期日

WEB申し込み期日 2024年10月23日(水)~26日(土)17:00まで
書類申込期日(郵送) 2024年11月18日(月)17:00必着

(3)申し込み方法

参加申し込み責任者は各大学監督とし、WEBにて申し込みを行う。また、該当者は下記の書類を郵送にて提出する。

- ①健康診断証明書:今年度、各地区学生柔道連盟主催大会(個人・団体のどちらにも)にエントリーしていない者
- ②成績を証明する書類:抽選会時に抽出された者

(4)参加費

参加選手1名につき3,000円とする。但し欠場した場合でも返金を行わない。
※10月28日(月)~30日(水)正午までの間に下記口座へ振り込むこと。
振り込みが確認できない場合は、本大会への参加を認めない。

<振込先>三井住友銀行 小石川支店(813)普通0428679
(一社)全日本学生柔道連盟 会長 沖永 佳史

- 13.組み合わせ 本大会の組み合わせ抽選は、(一社)全日本学生柔道連盟役員立ち合いのもと東京学生柔道連盟により行う。

日時:2024年11月8日(金) 午後6時00分 会場:オンライン

- 14.審判員会議 日時:2024年12月12日(木) 午後6時00分 会場:オンライン

- 15.監督会議 日時:2024年12月12日(木) 午後7時00分 会場:オンライン

- 16.安全対策 本大会主催者は、大会出場選手に対する傷害保険に必ず加入するとともに救急指定病院の手配を行う。
なお、当日の試合における負傷等に対しては必要に応じて応急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。
大会当日、出場選手は必ず保険証を持参すること。(コピーの保険証は不可)。

- 17.練習会場 日時:2024年12月13日(金)午後1時00分~4時00分

会場:四日市市総合体育館

日時:2024年12月14日(土)午後1時00分~4時00分

会場:四日市市総合体育館

- 18.大会事務局 主催事務局:〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館内 (一社)全日本学生柔道連盟

TEL 03-3818-1587 FAX 03-3818-1960

主管事務局:〒468-8502 愛知県名古屋市天白区塩釜口1-501 名城大学施設部内 東海学生柔道連盟

TEL 052-838-2012 FAX 052-833-5523

〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館内(一社)全日本学生柔道連盟内

東京学生柔道連盟

- 19.その他 (1)健康診断書の提出について

大学から発行される健康診断書を提出できない大学・選手は、医療機関を受診し提出すること。
なお、持病や既往症がある出場選手は学校医やかかりつけ医等からの出場許可を得ること。

(2)脳振盪の対応について

選手及び指導者は下記事項を遵守すること。

- ①大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
- ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(3)皮膚真菌症について

皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。

感染が疑わしい、もしくは感染が認められた選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行うこと。

選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、その選手の本大会への出場を禁止する。ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める。

(4)個人情報取り扱いについて

①WEB での申し込みに記載された個人情報、大会中に撮影された写真、または動画が、大会プログラム、大会ホームページ等に掲載される場合がある。また、その他の報道機関等により、新聞、雑誌、テレビ及び関連ホームページ等に公開される場合がある。

②提出された個人情報については、上記の利用目的以外に使用することはない。

③WEB での申し込みにより、上記(4)の①、②の取り扱いに関する承諾を得たものとして対応をする。

※個人情報取り扱いについて不明な点等がある場合は、(一社)全日本学生柔道連盟事務局に問い合わせること。

※要項は変更する場合があります。